



なすびの花

QCD+PSME

品質の管理項目として、『QCD(品質・価格・納期)』の3つが大切に考えられていますが、近年は、自社の成長を考えた『PSME』の視点がプラスされています。

品質 (Quality) と **コスト (Cost)** と **納期 (Delivery)** は、連動しています。

品質に問題があると、手直しなどにより、納期遅れや余計なコストを発生させることにつながります。

納期が遅れるとお客様の信用を失うことにつながってしまいます。

そして、最近よく目にする『PSME』は、簡単に言うと付加価値です。

◇ **生産性 (Productivity)** Ⅱ 時間当たりの出来高

◇ **安全 (Safety)** Ⅱ 製品の安全と、それを使用する人の安全、そして従業員の安全

◇ **士気 (Morale)**、**倫理 (Moral)** Ⅱ 従業員のやる気・働き甲斐・満足度、心の健康など

◇ **環境 (Environment)** Ⅱ 製品の使用期間や生産時に出る廃棄物の量など、環境に与える影響

QCDと**PSME**のそれぞれのバランスが保たれることで、お客様の満足度も従業員のモチベーションも高まって、総合品質も高まることにつながります。

さて、我が社の現状はどんな感じでしょうか？

今回は『QCD』より『PSME』の方に焦点を当ててみます。

生産性については、特に製造課では、昨年度からデジタル化が進められ、また生産時の工程不良等のデータを解析し、常に工程や仕組みの改善が実行され、正面から向き合っている様子がよく見えます。

安全と環境については、この数年間、機会のあるごとに、KY活動について啓蒙したり、安全をテーマにした工場パトロールなどを実施していますし、環境に関しても、ISO14001の取り組みで毎月の電気使用量と各部署の廃棄物の管理、全社員での地域でのゴミ拾いの参加、そして各部署でゴミの分別を行い、リサイクル活動も積極的に行っています。

士気についてはどうでしょうか。目で見えている限りでは、どの部署においても、皆さまが毎日活き活きと作業をされていることを感じます。

日々、誠実に業務に取り組み、誰もが心身ともに健康に働いて、自社に誇りを感じられる職場であれば、その良い影響が全体に広がって、『QCD+PSME』のバランスがとれて、企業風土が磨かれていくのではないのでしょうか。

資格取得について

先月号で、少し触れていましたが、今年度のISO事務局の活動として、従業員の資格取得について整理し、『資格取得ガイド』を作成する運びとなりました。

今年度の社長方針にもありました『個人の成長』に向けての活動で、個人の能力向上や新しい技術や知識の習得を目指し、そこから会社をもっと強くすることにつながりたいと考えています。

皆さまにとっても社内ですキルアップをして、モチベーションの向上、業務効率の向上といった効果を狙っています。

賃金に反映される資格もあり、取得にかかる金額的な支援制度が使える範囲も取り決めてまいります。

出来上がったら、本社工場と第二工場の食堂に置く予定です。休憩時間等を利用して、是非目を通してください。

皆さまが、それぞれの仕事に活かせる資格について、積極的に勉強して、受験または受講し、資格を取得していただければ、機会になると良いなと思っています。